2025年2月14日

フレイト商事有限会社　SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役　北田　幸久

SDGsの達成に向けた取り組み

これからも、地域の食の物流を支えていく

・当社は食料品を取り扱う物流会社として「安心・安全・信頼」をモットーに、正確・丁寧に食品をお届けすることにより、お客様から多くの信頼をいただいています。
・トラック全車に導入済みのデジタルタコグラフを活用し、「エコドライブ」と「安全運転」を推進していきます。
・ドライバーへは、講習会での技術指導に加え、事故事例の共有や勉強会を通じて、交通ルールを遵守し、確かな運転技術を持つ物流会社を目指していきます。
・また、従業員の健康が第一であることから、日々の体調管理や定期的な健康診断により、従業員の健康への配慮を行っています。

【指標】 2024年　交通安全・運転技術の講習実施回数　10回/年
⇒ 2030年　20回/年（＋10回/年）

誰もが活躍できる制度を導入し、ダイバーシティ経営を実践する

・事業の拡大を計画していることから、これからも女性を含めた地域人材を積極的に採用していきます。
・働きがいを高める制度を充実させ（新しい休暇制度、福利厚生、社内レク、他）更に従業員が幸せな会社を目指します。
・これらをはじめとした取組みにより、ダイバーシティ経営を実践していきます。

【指標】 2030年　働きがいのある職場や多様な働き方に関する仕組みや制度の導入数　5件
2030年　地域人材の新規採用数　累計9名（うち、女性従業員4名）

環境、顧客にやさしい物流サービスを提供していく

・所有する配送トラックについては、順次環境配慮型のトラックに入れ替えを行っていきます。
・冷凍機のシーズンイン点検を実施することで食品ロスを削減していきます。
・ドライバーへは、省エネ運転の講習やミーティングを定期的に実施し、環境にやさしい物流サービスの提供を行っていきます。

【指標】 2024年　社有車の環境配慮型車両の比率　50%　⇒　2030年　100%（＋50%）

地域貢献のために新しいことにチャレンジしていく

・地域貢献のため、今後も交通安全推進ポスターへの協賛を行っていきます。
・食料品を取り扱う物流会社として、これからもアレルギーのある子供たちにアレルギー対応ケーキの無料配送を行っていきます。
・パートナーである地域の同業者の数を増やしていき、お客様とより関係を深め、地域の食に貢献することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【指標】 2024年　地域貢献への取り組み数　2件　⇒　2030年　7件（＋5件）